

Family

～校長のたわいもない独り言～

平成 30 年 11 月 12 日 (月) No.37

発行人

そろそろ柚子（ゆず）をもぐ時季。あのトゲってちょー危険・・・の川崎先生。

◇雑感◇

・**そうじの時間**、5年生教室の外にある竹ぼうきを持ちに行く。中から数人の男子が声をかけてくれる。「ありがとうございます」と。これまでも何度もあったこのお礼の言葉。とっても自然。だからこちらも自然に「ありがとう」と口に出る。お礼を言ってくれたお礼だ。こんな日常のひとコマにいつも癒され続けている。

・**毎日職員室**で給食を食べている。最近“例の問題があって”川崎がしゃべることは極端に少ない。ここでの会話は、まあだいたいとりとめのないことが話題になっているが、若者3人（藤巻 t, 藤田 t, 川口 t）の微妙なパワーバランスが何とも微笑ましい。そこに沢登さんが笑い声で緊張を解く。時田 t が切れ味鋭い突っ込みを入れる。大人の世界の難しい人間関係の縮図がここにある。

・**あいさつ運動**（11/5&7）。教育長、上田県議はじめ30人ほどの関係者のみなさまが大挙して校門付近に立つ中、いつもと同様に（いや、逆にいつもより元気よく）あいさつをして通って行く子どもたち。物怖じしない、というかその場の状況を瞬時に判断して適切な行動をとるあたり、なんとできた子どもたちだろうかと感心する。

・**残念ながら**、本当に残念ながら、今回の富士山マラソンは棄権します。もう10月中頃から全く走っていません。この前の西地区運動会で久しぶりに走ったぐらいです。1時間おきに鎮痛剤服用の現状だと、とてもフルマラソンは持ちません。クスリのみながら走り切る自信はありませんし、そもそもすでに気持ちが折れています。ポキッ！！。今後はこわ～い手術に全力で向かうことに全神経を集中させます。悲しい現実・・・。

◇11/6（火）授業参観ありがとうございました◇

授業参観へ多くの保護者の皆様の参加、大変ありがとうございました。それぞれの学年の教室に、たくさんの保護者の姿があることは、西小学校を支えてくれる多くの手があるということで、大変心強く感じます。

1、2年生は体育館で保護者を交えてのミニ運動会。やっぱり保護者と一緒だと子どもたちの顔がとてもにこやか。こういう時には子どもだなあ～と実感します。まだまだ甘えたい年頃なんだよなあ。そう言えば、この頃の娘をよく抱っこしたなあ。しみじみ。

3年生は、保護者と一緒のおにぎりづくり。小っちゃい手で作る小っちゃなおにぎり。一口サイズ。真ん丸いおにぎり。コロコロ形。どれもこれもカワイイーッ。おにぎりって三角形に握るのって意外と難しいんだよね。でも好きだなあ、塩にぎり、(^。^)/

4年生は算数。ひし形に並んだ30個のコインの数を考える授業。ぐるっと回ってみただけ、思わず“おーっ”と声が出そうになる発想があちこちから出てくる。やはり子どもの柔らかい頭ってすごい！！。

5年生も算数。親子で算数。保護者も答える算数。この授業が和気あいあいと行われることがスゴイ。小学校も5年生くらいになると頭の回転が思った以上に早い。どうでした？顔がこわばってるお父さんお母さんいませんでした(^_^)。

6年生は修学旅行動画鑑賞。写真と違って動画って細かな表情がわかるし、その時の様子が鮮明に思い出される。いやあ～文明の利器ですな。しばらくしてスカイツリーの場面が・・・だめだ、ごめんなさい。あわてて教室を後にする川崎でした(。_。)